



新元号「令和」が発表され、平成31年度・令和元年度の大里小学校の教育活動がスタートしました。

本校は、明治6年二日市場村の東光寺を仮校舎に、「厚生館」と号して開校し、146年目を迎えた歴史と伝統ある学校です。本年度も保護者の皆様や地域の皆様のご支援とご協力をいただきながら、校庭の『厚生』の碑に託された、豊かで健やかに学ぶ子どもたちを育てる学校づくりに全力で取り組んでまいります。

子どもたちが、「大里小学校で学んでよかった」 保護者の皆さんが、「大里小学校にあずけてよかった」 地域の皆さんが「大里小学校がここにあったよかった」 そう言っていただけの学校をめざしていきたいと思っています。

本校教育の更なる発展のために、ご支援、ご協力を賜りますようどうぞよろしく願いいたします。

校長 大森 繁樹

◇ 学校教育目標

本校の求める教育は、「知」の定着と深化・「徳」の意識化と実践化・「体」の日常化の調和のとれた児童の育成にあります。そのため、今年度も次のような学校教育目標を設定し、それが達成できるような様々な教育活動を展開していきます。

夢に向かって のびゆく 大里の子

- 「知」の定着と深化 (確かな学力) ○「徳」の意識化と実践化 (豊かな心と社会性) ○「体」の日常化 (健康と体力)

【めざす児童像】

- 進んで学習する子ども
- 思い遣りのある子ども
- 心身ともに健康な子ども

【めざす学校像】

- 子どもの夢と自尊心を育てる学校
- 子どもの意欲と成長を示せる学校
- 安全・安心で美と潤いのある学校
- 家庭・地域と歩む信頼される学校

◇ 学校経営のテーマ

つながりを大切に “わ” を大事にする学校

和やかな学校生活の中で互いに相手を尊重し、調和していく「和」
子どもたちを中心に、教職員や保護者・地域が互いに手を携える「輪」
互いの理解を深め、想いを共有するための豊かな言語活動の「話」
子どもたちの健全な成長を育む環境を整備するための「環」

◇ 学校経営方針の柱

- 1 生きる力をはぐくむ教育課程の編成と実施
- 2 確かな学力の育成
- 3 思い遣る心・豊かな人間性をはぐくむ心の教育の充実
- 4 健康・安全への実践力を高める健やかな体の育成
- 5 家庭や地域に信頼される学校づくりの推進
- 6 専門性・指導力を高める質の高い教職員集団